

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム この葉

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 01 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	運営に関する職員意見の反映	全職員が参加しての会議は実施していないが、毎日の申し送り時や、職員だけで食事する時間に話し合っているが、記録が取れていないので、内容を記録し、ホームの運営や介護計画に反映させていく。	職員が一堂に集まって話し合いを持つことは、職員間の意思の統一と、チームワークの構築に繋がりが、職員にとって代表から意見や要望、アイデア等を聴いてもらえることが、ストレス発散にも繋がるので、今後検討していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	消防署の指導を得て避難訓練を実施しているが、職員一人ひとりが利用者の安全を確保するための誘導に個人差があるので、職員全員が、俊敏に避難誘導出来る体制を何度も訓練して取り組む。また、地域の方の協力を要請していく。	非常災害時は、電気水道、ガスが使用出来ないことを想定し、利用者が食べられる非常食、飲料水、毛布、薬等を用意し、医療や薬の情報を非常持ち出し袋にセットし、いざという時に備えておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。